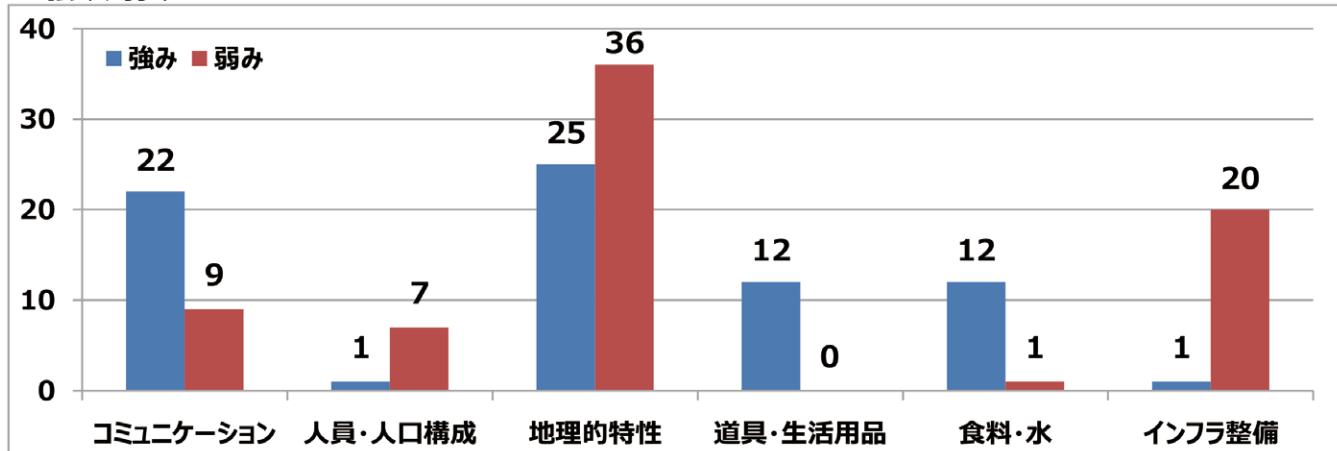


【幸海町・穂積町ワークショップ意見のまとめ・宣言】

■強み、弱み



地理的特性に対し、地盤が固い、川の水が少なく氾濫しにくいことを強みと考えると共に、土砂崩れが発生しやすい、孤立しやすいといった面で弱みを感じている人が多い。

また、地域の結束が強いというコミュニケーションを強みと感じている一方で、高齢者が多く若者が少ないと人員・人口構成や、避難所が少ない、道路が狭いというインフラ整備に弱みを感じている人も多い。

■備えるもの、やるべき対策

項目種類	項目	具体意見	意見数
備えるもの	道具・生活用品	防災グッズ、簡易トイレ、燃料	43
	食料・水	食料、水	20
	インフラ整備	発電機	1
やるべき対策	家族でできる対策	避難経路の確認、備蓄	35
	地域で行う対策	ネットワーク作り、連絡網の整備	36
	行政の協力が必要な対策	道路整備	2

備えるもの

- ・食料品や水を各家庭で備えておく。
- ・日頃から非常持出品の確認をして不足がないよう充実させておく。
- ・避難グッズなどの確認をして日頃から充実させておく。
- ・簡易トイレや薬などを備えておく。
- ・燃料の確保をしておく。



やるべき対策

- ・災害時の避難場所や避難ルートを決めておく。
- ・家族との連絡手段を決めておく。
- ・近所とのつながりを日頃から深めておく。
- ・防災意識を高めるために家族で話し合いをする。
- ・自治区として災害時の対応を決めておく。
- ・備蓄の充実を図る。



重要だと考える人

★★★ ★★ ★
多い ⇄ 少ない

道具・生活用品

食料・水

家族でできる対策

インフラ整備

地域で行う対策

行政の協力が必要な対策

